

上毛町教育委員会より



上毛町少年海外体験学習事業 「バンコク友好の翼」



団員43名が渡航研修に参加しました。

上毛町では、総合計画に「学校教育の充実と国際交流の推進」を掲げ、国際的な視野と物の見方・考え方ができる青少年の育成を図るため、旧新吉富村は平成2年度から、旧大平村は平成9年度から少年海外体験学習事業を実施し、これまでに700名を超える小中学生が参加しています。

今年度は町内小学校6年生43名が上毛町少年海外体験学習事業「バンコク友好の翼」に参加し、8月17日(土)から23日(金)の5泊7日で行われた渡航研修が無事に終了しました。

参加した43名の団員は全5回の事前研修で学んだことを活かして、チュラロンコーン大学附属小学校での児童との交流や、タイの生活を体験するホームステイ、文化や歴史を感じる王宮などの施設見学など、多くのことを経験しました。

海外という慣れない地で団員はひと回りもふた回りもたくましく成長しました。

10月6日(日)から10月13日(日)にはチュラロンコーン大学附属小学校の5年生児童30名が7泊8日で上毛町を訪問し、町内4小学校での交流やホームステイ、社会見学などをする予定です。

町はこの交流を通じて次世代を担う児童たちがより広い視点に立った物の見方、考え方ができる国際感覚をもった青少年に育つことを期待し継続して実施したいと考えています。



▲ワットプラケオ



▲チュラロンコーン大学附属小学校

行政相談委員さんが 総務大臣表彰受賞

藤本久雄さん(西友枝)

藤本久雄さんは、平成23年9月に行政相談委員として委嘱を受けて以来、毎月1回開催される心配ごと相談をはじめ、住民の皆さんの身近な相談相手としてご尽力頂きました。その永年の功績が認められ、「令和6年度総務大臣表彰」を受賞しました。



敬老のつどい

9月14日(土)、ループアリーナにおいて、敬老のつどいが開催されました。上毛町の100歳以上の方は9名おられ、今年度104歳を迎える中本チヨ子さん(安雲)が式典に参加され、坪根町長からお祝い状と記念品が贈呈されると、会場から大きな拍手で祝福されました。また、米寿を迎える81名の方や、金婚式のご夫婦26組、1年間医科未受診であった75歳以上の方18名にもお祝い状や記念品が贈呈されました。

式典終了後は、大平楽のぶらり劇場で活躍中の劇団「座KANSAI」による舞踊を披露していただきました。煌びやかな照明の中で、総座長の金沢つよし氏を筆頭に、様々な衣装で登場する劇団員たちに、参加者の皆さんも楽しいひと時を過ごしました。



▲104歳 中本チヨ子さん



▲町長式辞



▲代表謝辞 二反田和美さん



▲金婚式 西夫妻



▲アトラクション 座KANSAIによる舞踊

第43回天神旗少年空手道大会 (西日本少年空手道大会)で入賞!

9月8日(日)、太宰府市で「第43回天神旗少年空手道大会(西日本少年空手道大会)」が開催され、日本空手協会豊築支部から出場した選手が入賞しました。

成績は次のとおりです。

- 小学5年生女子の部 組手【準優勝】
原田 苺以 (南吉富小5年生)

